

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

建設業はインフラ整備、交通や防災、更には環境エネルギーなど人々の安心・安全・快適な住環境づくり・街づくり・暮らしに深く関わり、これを担い未来につなぐ業界であり、SDGsのあらゆる局面に関与しています。私たちは建設業を通じて全ての人たちが生涯にわたり安心安全で心豊かに暮らせる社会づくりを目指しています。また常に環境負担を意識し未来の世代に負担を残さない社会づくりをしています。私達は社員一人一人がワークライフバランスを推進しDX化取組み等により本気でSDGsを企業行動につなげブランディングを行うことでお客様や地域から信頼され持続可能な地域社会の創造に貢献できるよう尽力して行きます。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	九州経済産業局の事業継続力強化計画をブラッシュアップにより維持継続し、又地元自治体や熊本県、国土交通省との防災協定締結は毎年継続し自社と地域の安全を常に意識した取り組みに努めます。	自然災害発生時、人命を最優先として、災害地帯の早期復旧を行い、地元住民への影響を極力少なくする為全社演習の実施回数2023年2回→2026年までに6回
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	業務の電子化・DX化に伴う紙資源の削減の定量的把握による見える化を推進していきます。	紙資源削減の為の電子化・DX化件数 2023年3件→2026年までに12件
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	業務のDX化等により作業効率アップや生産性向上、意識改革などの働き方改革により残業の削減、有給休暇取得率の上昇を推進していきます。	働き方改革の為の電子化・DX化件数：2023年2件→2026年までに6件 有給休暇取得率 2023年20%→2026年までに50%
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	総合マネジメントによるリスクに強い事業体として維持・推進していきます。	総合マネジメントの為の組織体制整備、担当責任者の明確化 2023年未実施→2026年までに実施済
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	阿蘇地域における建設事業者として阿蘇中央高校生のインターンシップの受入れや阿蘇土地改良区との農道整備、熊本県のロードクリーンボランティアへの参加を毎年継続し地域密着・地域貢献に努めていきます。	熊本県ロードクリーンボランティアへの参加回数2023年2回→2026年までに6回

<パートナーシップ>

お取引様、協力業者様、当社従業員をはじめ関わる全ての人たちとパートナーシップを結びトッパーナーとしての責務・自覚のもとSDGsの達成に向けた取り組みを働き掛け全員で目標達成に向かい活動してまいります。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	環境(ISO14001)のマネジメントシステムを継続して運用した。具体的には業務の電子化を進め、再生紙の利用・FAXのやり取りも極力メールで行った。また各現場での建設廃棄物適正処理計画を作成するなどによりゴミの排出削減に努めた。	令和3年度以降、更新時まで全事務所、現場からのゴミの排出量を前年度より5%削減します。	全事務所、現場からのゴミ排出量の把握が困難で前年度より5%削減が達成出来たかは不明。
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	自然災害への安全性を高めた事業継続計画や地元自治体との防災協定、地域住民に対し安心した街づくりへの協力により住み続けられる街づくりに努めている。	令和3年度内にBCP認定企業を取得し、更新時まで維持・推進を図ります。	令和3年4月27日付でBCPに相当する事業継続力強化計画の認定を九州経済産業局より取得。現在維持・推進中
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	働き方改革(労働時間削減等)や育児休業・介護休業取得推進を行い男女が平等に出産育児介護をしながら仕事を続けていけるよう全ての従業員が共に活躍でき、ワークバランスを推進し働きやすい職場環境づくりに努めている。	令和3年度以降、更新時まで毎年、有給休暇取得率50%を推進します。	有給休暇取得率は令和3年度68%→令和5年度54%となった。しかし年間休日は88日→115日の導入に成功した。
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	品質マネジメントシステム(ISO9001)、ブライト企業、健康経営優良法人、CSR基本方針の維持・推進に努めると同時に、地域のリーディング企業としての誇りと自覚の維持に努めている。	令和3年度以降も左記の取り組みを、定期的に全従業員に周知し、更新時まで維持・推進を図ります。	ISO9001→2024.5.24更新 ブライト企業→2022.10.11更新 健康経営優良法人→2024.3.11更新
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	阿蘇地域における建設事業者として地域の学生に対し職場経験のインターンシップ受入れ、及び土地改良区の農道整備、熊本県のロードクリーンボランティアへの参加に努めている。	令和3年度以降も左記の取り組みを更新時まで毎年実施を継続します。	インターンシップ受入 毎年1名継続 土地改良区農道整備 毎年継続R4/延12名参加 R5/延8名参加

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。